

言葉の発達に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 喃語が最初に出現し、その後にクーイングが出現する。
2. 一語文の時期は一語で様々な意味を表現する。
3. 語彙爆発という現象は、三つ以上の単語を重ねた多語文を話すことをいう。
4. 第二質問期には「これ何？」などの質問をする。
5. 1歳6か月頃には、周囲の大人が幼児語で語りかけることが減り、子どもも成人語へと移行する。

長時間保育に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 通常の保育時間を超えて提供される延長保育の時間には、乳児は幼児と共に生活し、にぎやかな雰囲気でも過ごせるとよい。
2. 保護者の就労形態等は様々であるので、長時間保育では、保護者の意向を最優先に対応することが望ましい。
3. 延長保育で非常勤保育士が乳児を担当し、保護者に伝達事項がある場合は、間違いがないようにするため、非常勤保育士からは伝えず、翌日、担任保育士から伝えるようにする。
4. 障害のある子どもの延長保育を行う際には、関係機関等と連携及び協力を図りつつ、個別の支援を行うように努める。
5. 延長保育を担当する保育士は、子どもたちが楽しめるよう、通常保育の状況は引き継がず、新たに保育を展開するとよい。